

No.70 シリーズ 教育の窓

△百津高校の今
 「一人一人が大切にされ、
 自分を変えられる学校」
 県立八百津高校

八百津高校では、日頃から町の支援を受けながら、「一人一人が大切にされ、自分を変えられる学校」をモットーに、

- ・連携型中高一貫教育
- ・デュアルシステム(企業実習)
- ・少人数教育の徹底
- ・地域で学び、地域に貢献

の4点を柱にして、教育活動に取り組んでいます。以前より県内高校の統合の話なども出ていましたが、今年3月に県教育委員会から、さらに特色のある学校づくりをすることで、今後も八百津高校は存続するという答申がありました。

少子化の影響で、県内の生徒数が減少していくことは、現実として受け止めなくてはなりません。特色と活力のある学校づくりにさらに取り組むことにより、今後も八百津高校を高めていきたいと考えています。

最近の本校の取組などを紹介します。

夏の野球大会 応援演奏

7月15日、関市民球場にて、本校野球部は飛騨高山高校と対戦しました。

この試合の応援に八百津中学校の吹奏楽部39名と

本校の有志10名で、初めて吹奏楽による応援演奏をしてくれました。試合は残念ながら僅差で負けてしまいましたが、生徒たちは盛大な応援を背に、素晴らしいプレーを見せてくれました。

部活動の活躍

今年度の生徒の活躍の一部を紹介します。

ボート部

○全国高等学校総合体育大会

(南東北総体2017) 出場

男子舵手付クオドルプル(準々決勝進出)

女子シングルスカル(準決勝進出)

○えひめ国体(岐阜選抜)

男子舵手付クオドルプル(8位)

女子シングルスカル(準決勝進出)

カヌー部

○全国高等学校総合体育大会

(南東北総体2017) 出場

自然科学部

○全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文 石巻市)

アルゼンチンアリの研究発表

○渡辺正浩教諭(カヌーの現役選手)

○えひめ国体(成年男子)ワイルドウォーター

カヤックシングル スプリント 準優勝

1500m 第3位

野球部

2年丹羽陵君が岐阜県選抜(20名)のメンバーとして「日台国際親善野球試合」(12月25〜29日

台湾台中市)に参加。



人道教育(人権教育)

「人道のまちやおつ」の流れを受け、本校でも人道教育(人権教育)に力を入れています。

今年度は6月に地元のきらりの会・夏の会による朗読劇「千畝と幸子」命のビザ」を1年生が鑑賞し、朗読劇のメンバーの方と生徒がグループに分かれて懇談しました。

今後も、映画「青い鳥」の鑑賞、講演会「ホロコースト・杉原千畝について」を実施して、生徒の人権意識の高揚を図っていきます。

18歳選挙権

ご存知のように公職選挙法の改正により、18歳から選挙権が与えられることになりました。今回の選挙では、3年生のうち半数近い生徒が投票権を持ちました。

3年生全員に対して主権者教育の一環として、選挙の意義や選挙の仕方について説明をしました。



この選挙を機会に、政治や社会に興味を持ち、新聞やニュースなど関心を持って見てほしい、投票することによって日本の政治に参画してほしいと願っています。

トピックス

「八百津高校さくらプロジェクト」として、校内に約40本の桜の木を植林する計画です。何年後かには八百津町のみなさまにも、春には本校で桜を楽しんでいただけるのではないかと期待しています。